

ニュースリリース

2024年3月19日
株式会社高知産学連携キャピタル

「高知県発ベンチャー投資事業有限責任組合」の第2号案件への出資について

国立大学法人高知大学、株式会社高知銀行、株式会社地域経済活性化支援機構（REVIC）及び一般社団法人日本アクアスペースとの協力により、2022年1月に設立した「高知県発ベンチャー投資事業有限責任組合」（以下、「本ファンド」という。）は、2024年3月8日にサルスサイエンス株式会社に出資をいたしましたので、お知らせいたします。なお、本件について、以下の通り2024年3月26日に国立大学法人高知大学にて記者会見を行う予定です。

サルスサイエンス株式会社は、高知大学医学部消化器内科学講座の谷内准教授が推進する膵癌研究から導出された成果を臨床の現場へ実用化することを目指して設立されたベンチャーです。当社の事業は、膵癌の早期診断から新しい治療薬の開発までをカバーしており、新たな膵癌の診断・治療体系を構築することをミッションにしています。

今後も、本ファンドは、高知県発のベンチャー企業への投資及びハンズオン支援等を通じて、新たな産業の創出と地域経済の活性化に貢献してまいります。

【出資案件の概要】

出資先名	サルスサイエンス株式会社
代表者名	谷内美紀 谷内恵介
所在地	高知県高知市鷹匠町2-2-32-1303
設立年月日	2022年11月1日
事業内容	膵癌に対する体外診断薬と治療薬の開発および知的財産権のライセンス
投資決定要旨	・産学連携を通じた産業振興による地域経済の活性化という地域課題を解決するために、地元高知から事業化を目指す研究者や経営者を後押しすることにより、新しい産業を創出することになる。 ・難治性の膵癌に関する長年の研究成果を活用した新しい癌診断薬や癌治療薬の開発が、日本の癌医療全体の底上げにつながる。
URL	https://www.salus-science.com/

【記者会見について】

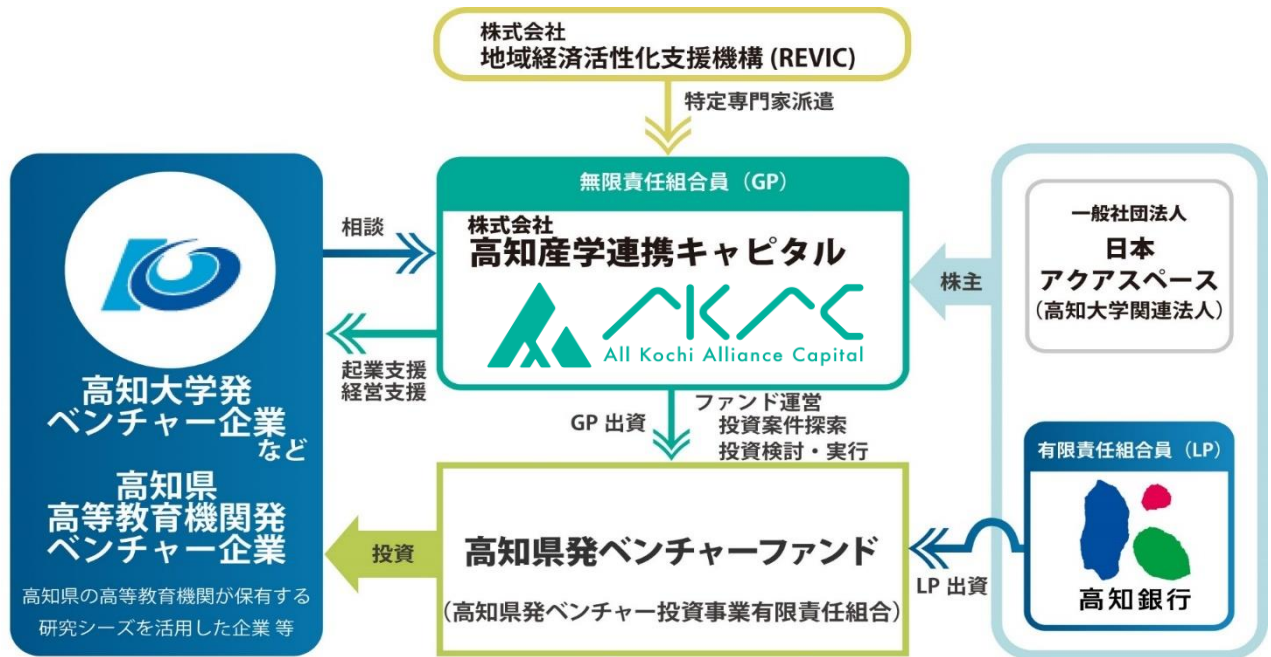
日時：2024年3月26日（火） AM10:00～

場所：高知大学地域協働学部棟2階 会議室1（朝倉キャンパス：高知市曙町二丁目5番1号）

【本ファンドについて】

高知大学発ベンチャー企業の創業支援、地域経済の活性化を目的として、国立大学法人高知大学、株式会社高知銀行、株式会社地域経済活性化支援機構（REVIC）および一般社団法人日本アクアスペースの協力により設立されたファンドです。

【本ファンドのスキーム図】



【高知産学連携キャピタルについて】

株式会社高知銀行及び一般社団法人日本アクアスペースの出資により、高知県発ベンチャー投資事業有限責任組合の運営母体として 2021 年 12 月に設立されました。高知県内の大学発ベンチャーや高等教育機関が保有する人的資源、研究シーズを発掘し、それらへのベンチャー投資と事業化へ向けたハンズオン支援を行うことで、高知から新産業創出の実現を目指しています。

＜高知県発ベンチャー投資事業有限責任組合＞
 無限責任組合員：株式会社高知産学連携キャピタル
 高知県高知市朝倉本町二丁目 17 番 47 号
 URL： <https://akac.co.jp/>
 代表取締役：田中 雅範

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社高知産学連携キャピタル
 TEL： 088-855-8062 メール： info@akac.co.jp